実験動物搬入・飼育依頼書

（記入例）

実験動物管理者　殿

提出先は薬学事務室です。
搬入・飼育の判断は実験動物管理者（内線 8418）が行います。

平成○○年○○月○○日提出

研究計画書に記入されている責任者または研究実施者で、実際に購入・搬入の手続きをする方を記入して下さい。

就実大学薬学部実験動物施設のクリーンゾーンには SPF グレード動物のみが搬入できます。その他、クリーン動物や他施設からの搬入などは実験動物管理者（内線 8418）に相談して下さい。

責任者氏名 所属・連絡先	就実太郎 △△研究室・内線 ※※※※			㊞
研究実施者の 氏名・連絡先	就実次郎（内線　○○○○）			
研究課題	○○シグナル経路の発がんへの関与およびその抑制			
許可番号	※※※※※※			
搬入年月日	平成　○○年　○○月　○○日　　××　匹　搬入			
搬入飼育動物情報	動物種（系統）		雌雄別	
	マウス　（　BALB/c 系 nude　）		♂：　0　匹、♀：10　匹	
	グレード	総匹数	購入先	備考
	SPF	10　匹	清水実験材料（株）	妊娠
飼育予定および 飼育条件	平成　○○年　○○月　○○日 ～平成　◇◇年　◇◇月　◇◇日		飼育条件： 通常飼育	
搬出予定年月日時 および搬出時処置 など	平成　◇◇年　◇◇月　◇◇日 10 時頃　飼育施設より搬出		搬出時処置など： ・前日 19 時より　絶食 ・施設入り口で受取り	
実験終了後の処置 （安楽死法等） ※動物実験計画書の内容と同じであること。	■方法 （バルビツール酸系腹腔内注射 （薬剤名：○○○○○　200 mg/kg　　、その他 □死体処理時の注意点 （　　）			

飼料や水の制限、病態モデル動物の飼育など、特別な飼育条件・環境が必要な場合、できるだけ具体的に記入して下さい。
また、特別飼育の場合は、実験動物管理者（内線 8418）にご相談下さい。

搬出直前の処置や搬出方法の希望を記入して下さい。

※　施設記入欄

許可年月日

平成　　年　　月　　日　　実験動物管理者

㊞